



あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」

23:33 「どくろ」と呼ばれている場所に来ると、そこで彼らはイエスを十字架につけた。また犯罪人たちを、一人は右に、もう一人は左に十字架につけた。

23:34 そのとき、イエスはこう言われた。「父よ、彼らをお赦しください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっているのではないのです。」彼らはイエスの衣を分けるために、くじを引いた。

23:35 民衆は立って眺めていた。議員たちもあざ笑って言った。「あれは他人を救った。自分も神のキリストで、選ばれた者なら、自分を救ったらよい。」

23:36 兵士たちも近くに来て、酸いぶどう酒を差し出し、

23:37 「おまえがユダヤ人の王なら、自分を救ってみろ」と言ってイエスを嘲った。

23:38 「これはユダヤ人の王」と書いた札も、イエスの頭の上に掲げてあった。

23:39 十字架にかけられていた犯罪人の一人は、イエスをのしり、「おまえはキリストではないか。自分とおれたちを救え」と言った。

23:40 すると、もう一人が彼をたしなめて言った。「おまえは神を恐れないのか。おまえも同じ刑罰を受けているではないか。」

23:41 おれたちは、自分のしたことへの報いを受けているのだから当たり前だ。だがこの方は、悪いことを何もしていない。」

23:42 そして言った。「イエス様。あなたが御国に入られるときには、私を思い出してください。」

23:43 イエスは彼に言われた。「まことに、

イエス様は十字架に釘打たれました。犯罪人と一緒ということ、ご自身が罪あるものとみなされたという事です。私たちの罪を、まさに犯罪人として負ってくださったイエス様に感謝しましょう。自分が犯している、または犯してしまった罪のために、このように苦しまれたのだということ覚えましょう。

犯罪人の二人は全く違った結末になりました。1人はパラダイスに迎えられ、一人は永遠の滅びに行っただけです。家族も友人もみな永遠の行き先は二つに一つであることを忘れてはなりません。真剣に救いを求めましょう。伝道のためには何からできるか考えましょう。また実行しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたなどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

